



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日  
東

上場会社名 レック株式会社 上場取引所  
 コード番号 7874 URL <https://www.lecinc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 青木 光男  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 増田 英生 (TEL) 03-3527-2150  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	52,925	4.5	4,066	71.2	4,278	66.9	2,555	53.1
2025年3月期第3四半期	50,649	9.2	2,375	19.0	2,563	22.5	1,669	62.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 3,160百万円( 44.1%) 2025年3月期第3四半期 2,193百万円( 37.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	78.34	77.75
2025年3月期第3四半期	50.25	49.81

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	94,169	38,353	39.4
2025年3月期	89,735	36,065	38.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 37,100百万円 2025年3月期 34,486百万円

(注) 2026年3月期第1四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2026年3月期	—	10.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	5.6	4,500	65.8	4,500	49.6	2,900	65.9	88.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期3Q	38,165,340株	2025年3月期	38,165,340株
2026年3月期3Q	5,432,392株	2025年3月期	5,663,492株
2026年3月期3Q	32,620,238株	2025年3月期3Q	33,210,533株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は株式給付信託を導入しており、株式給付信託が所有する当社株式については、自己株式に含めております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(企業結合等関係)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や好調なインバウンド需要等から、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策、世界各地における政情不安、中国の景気低迷や原材料価格の高止まり等、先行き不透明な状況が続いております。

当グループの属する日用品業界におきましては、所得環境は改善しつつあるものの、食品等の生活必需品の物価上昇が続いていることや将来への不確実性等から、消費者の節約志向は依然として強く、経営環境は厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、押しグッズ等の趣味嗜好に沿った各種キャラクター製品や節約志向の消費者ニーズに対応し、利便性に富み、コストパフォーマンスの高い製品等の開発に引き続き注力するとともに、TVCMや新製品発表会等による積極的な販促活動により業容の拡大を図ってまいりました。一方で、原材料高等による調達コストの高止まりや諸経費の上昇を吸収すべく、経費削減及び製品の改廃や業務工程の見直し等による生産性の向上に注力し、利益率の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、キャラクター関連新製品の売上が伸長したこと等から529億25百万円(前年同期比4.5%増)となりました。利益につきましては、増収効果、製品の改廃によるセールスマックスの改善及びコスト削減等により利益率が改善したことから営業利益は40億66百万円(前年同期比71.2%増)、経常利益は42億78百万円(前年同期比66.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は25億55百万円(前年同期比53.1%増)となりました。

また、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前連結会計年度(百万円)	当連結会計年度(百万円)	前年同期比(%)
家庭用日用雑貨品	19,608	21,031	+7.3
清掃・衛生用消耗品	20,646	20,920	+1.3
その他	10,394	10,972	+5.6
合計	50,649	52,925	+4.5

注) 各品目の代表的製品等は、以下のとおりです。

家庭用日用雑貨品…プラスチック製品、化学合成品、金属製品、繊維製品等  
 清掃・衛生用消耗品…紙・水・ウレタン製清掃用消耗品、不織布製衛生用消耗品、各種洗剤等  
 その他…虫・ウイルス等対策品、化粧品、家電製品、食品、ドリンク剤等

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ44億34百万円増加し、941億69百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ30億22百万円増加し、584億71百万円となりました。主な増加は、受取手形及び売掛金の増加26億62百万円、現金及び預金の増加19億59百万円であり、主な減少は、商品及び製品の減少9億71百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ14億12百万円増加し、356億97百万円となりました。主な増加は、投資その他の資産の増加21億66百万円であり、主な減少は、有形固定資産の減少5億55百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ21億46百万円増加し、558億16百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ49億99百万円増加し、147億61百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加34億円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ28億52百万円減少し、410億55百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少36億50百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ22億87百万円増加し、383億53百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加18億85百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2025年11月14日に公表いたしました通期の業績予想を変更しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,955	31,914
受取手形及び売掛金	10,904	13,567
有価証券	300	—
商品及び製品	10,024	9,052
仕掛品	654	676
原材料及び貯蔵品	2,054	2,020
その他	1,557	1,239
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	55,449	58,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,360	7,103
機械装置及び運搬具（純額）	4,827	4,130
その他（純額）	8,494	8,892
有形固定資産合計	20,681	20,126
無形固定資産		
のれん	1,966	1,807
その他	1,277	1,238
無形固定資産合計	3,244	3,045
投資その他の資産		
投資有価証券	9,026	10,942
その他	1,333	1,583
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	10,360	12,526
固定資産合計	34,285	35,697
資産合計	89,735	94,169

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,634	2,648
1年内返済予定の長期借入金	4,000	7,400
未払法人税等	390	756
製品保証引当金	5	7
賞与引当金	413	208
災害損失引当金	35	35
その他	2,282	3,705
流動負債合計	9,761	14,761
固定負債		
長期借入金	40,900	37,250
株式給付引当金	262	255
退職給付に係る負債	273	230
資産除去債務	27	24
その他	2,444	3,294
固定負債合計	43,907	41,055
負債合計	53,669	55,816
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,491	5,491
資本剰余金	7,410	7,332
利益剰余金	22,733	24,618
自己株式	△5,366	△5,137
株主資本合計	30,269	32,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,384	4,040
為替換算調整勘定	877	796
退職給付に係る調整累計額	△45	△40
その他の包括利益累計額合計	4,216	4,796
新株予約権	173	142
非支配株主持分	1,406	1,109
純資産合計	36,065	38,353
負債純資産合計	89,735	94,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	50,649	52,925
売上原価	37,184	36,388
売上総利益	13,464	16,537
販売費及び一般管理費	11,089	12,470
営業利益	2,375	4,066
営業外収益		
受取利息	55	67
受取配当金	123	202
為替差益	27	48
その他	257	148
営業外収益合計	463	466
営業外費用		
支払利息	186	230
持分法による投資損失	44	10
その他	44	13
営業外費用合計	275	255
経常利益	2,563	4,278
特別損失		
固定資産売却損	—	132
固定資産除却損	115	28
関係会社株式売却損	145	—
特別損失合計	260	160
税金等調整前四半期純利益	2,302	4,117
法人税、住民税及び事業税	824	1,058
法人税等調整額	△181	477
法人税等合計	642	1,536
四半期純利益	1,659	2,581
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△9	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,669	2,555

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,659	2,581
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	513	655
繰延ヘッジ損益	△3	—
為替換算調整勘定	19	△80
退職給付に係る調整額	4	4
その他の包括利益合計	533	579
四半期包括利益	2,193	3,160
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,203	3,135
非支配株主に係る四半期包括利益	△10	25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当グループは、日用品の企画・製造・販売を主な内容として事業活動を展開しており、「日用雑貨衣料品事業」の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,464百万円	2,098百万円
のれんの償却額	110百万円	159百万円

(企業結合等関係)

2024年6月に行われた「グロンサン」・「グロモント」のドリンク剤事業の事業譲受について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額の見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額2,800百万円は、会計処理の確定により673百万円減少し、2,126百万円となっております。また、前連結会計年度末の連結貸借対照表において、資産合計が314百万円、負債合計が295百万円増加し、純資産合計が18百万円増加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ2百万円増加し、四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が12百万円増加しております。